

がんは、細胞のコピーミスから生まれる。

ホームページもご覧下さい。
http://www.masumo-seiji.com

ますも誠二 検索

市原市議会議員 **ますも誠二**

ひまつぶし

ますも誠二 月刊広報誌

Vol. 91



市原市議会議員
ますも誠二



私のLINEのQRコードです。
市原の課題、ご意見をお聞かせ下さい。
今日動きます！
携帯電話(0800-1213-7679)

スマートにがんを知る。

私達の体の細胞は、約60兆個の細胞からできています。

そのうち毎日1%の細胞が死ぬので、死んで減った細胞を、新たに細胞分裂をして補う必要性があります。細胞分裂では、細胞の設計図であるDNAを毎日数千億回コピーしています。しかし、人間のすることですから当然**ミス**があります。これが遺伝子の**突然変異**です。

コピーミスを起こす原因として、最大のもは**タバコ**という事が既に分かっています。その他、自然に存在する放射線などにより、長い時間をかけて**DNAにキズが蓄積されていきます。**

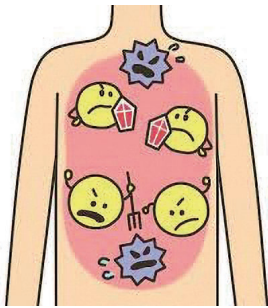
多数の突然変異を起こした細胞の多くは生きてはいけません。稀に死ぬことができない細胞が存在し、その細胞が**止めどもなく分裂を繰り返す**ことになり

ます。この「**死なない細胞**」こそが、**がん細胞**なのです。

がん細胞は、1日に5000個もできる。

がん細胞は、健康な人でも1日に5000個もできることが分かっています。

がん細胞が生まれると、そのつど退治しているのが**免疫細胞(リンパ球)**です。この免疫細胞は、怪しい細胞を見つけると、まず自分の細胞を見極めます。そして、自分の細胞でない患者と判断すると、免疫細胞を総動員して退治するのです。



つまり、私たちの体の中では、毎日**「5000勝0敗」**の闘いが繰り返

返されているという事になります。しかし、免疫による監視も、人間の事ですから、やはり**ミス**が起こります。生き残ったがん細胞がやがて、塊としての「**がん**」になっていくのです。

がんは、見つかるまでに10年以上かかる。

ひっそりと生き残った、たった1つのがん細胞は、1個が2個、2個が4個...8個が16個と、倍々ゲームのように増えていきます。死なない細胞ですから、時間が経った分だけ、細胞の数は増えます。

たった1つのがん細胞が精密検査で判明するまでには**10年以上の時間が必要**とされています。

がんは、**老化**の一種です。**長生き**すると**がん細胞が増える**のは、突然変異が蓄積されるのと、免疫細胞の働きが衰えるからです。しかし、**子宮頸がん、大腸が**

ん、乳がんなどは進行が早く、若い世代に増えている事を忘れてはなりません。

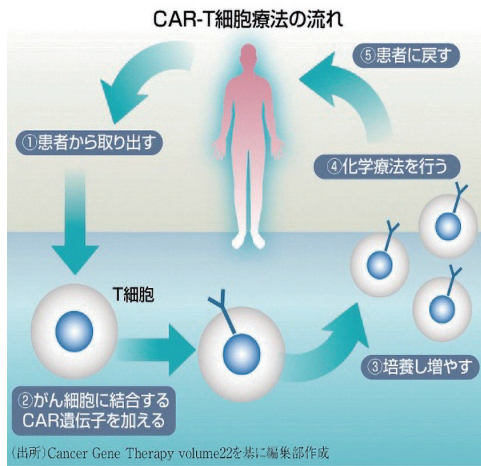
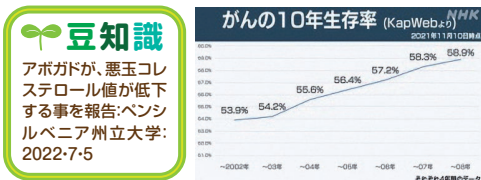
がんはヒトから栄養を横取りして増える。

がん細胞は、**コントロール**を失った**暴走機関車**のようなもので、猛烈な速さで分裂を繰り返します。また、生まれた臓器から**勝手に離れて**、**がんが生きる**ために**がんが**

は**栄養が必要**で、**患者のカラダから栄養をどんどん奪い取り**ます。そのため、**がん患者が瘦**

せている事が領けず。現在では、がん細胞を選択的に攻撃できる**CAR-T療法**により**劇的に生存率が上がりました。**

がんは免疫学上、完全に防ぐことはできません。しかし、**喫煙、食事、ストレス**など日常生活を振り返ることで、**がんになりにくくする**事はできます。がんは**恐ろしい病気**ではありますが、**定期検診**によって、**早期発見、早期治療**していく事で、**ひと昔前とは異なり、完治**につながっています。



市原市議会のあり方を根本的に変えない限り、本市の未来はない!

自民党代表質問を行います。 是非とも議会にいらして下さい。



日程 2月24日(金) AM10:00
(市原市議会本会議場)

質問内容と主旨

ちばぎん辰巳台支店隣接の未利用地(約50年未利用)の利活用について。

主旨:

昭和30年代から京葉工業地帯社宅団地として開発された辰巳台。京成電鉄辰巳台駅の駅前広場として用地としていたが、計画が頓挫、50年以上経過。今後は、東京・横浜・羽田・成田行きの高速バスターミナルや、高齢者の医療機関・買い物の無料送迎バスターミナルを提言する。

定住交流人口の確保の手段として「市原アリーナ」の建設について。

主旨:

市原市の人口減少が最大の課題である。隣接する千葉、袖ヶ浦では、数十万人規模のスポーツイベントや文化イベントが開催され、その数十万人が市原を横目に通り過ぎていく現状。五井東口の賑わいの創出を目指す今、プロスポーツを始め、ビックアーティストライブが開催できる規模の、全国に誇れる市原アリーナの建設を提言する。



昨年、世界を見渡せば戦争が始まったり、国内では元総理が銃撃されるような凄惨な事件があるなど衝撃的な年でした。今年こそ、皆様にとって穏やかで良い年である事を祈るばかりです。

早いものでもう2月、今月は「市議会のあり方」についてをテーマとしました。

その理由は、昨年から報道されてきた連年の不祥事や、政務活動費の不適切な使用など、市原市議会の信用を失墜する出来事が重なりました。この事に対し、我々議員は、原点に戻り、議会のあり方を根本から

見直し、古いしきたりや考え方を一掃し、ゼロから信用を取り戻さなければならぬと思つたからであります。

本来議会とは、住民自治の基盤であり、合議を基とした住民代表機関として、地域の合意形成を進め、民意を集約し、オーナーであり主権者である市民の意思を決定するといふ重要な役割を果たさなければなりません。しかし、残念ながら今、その多くの市民からの信用は得られない状況にあり、住民自治の基盤を損ねる深刻な問題になっていきます。

この問題を根本的に改善するためには、過去にない厳しい人選をし、主権者である市民の代表を議会に送るべきであります。それは、議員各位が「身を斬る」事です。即ち、議員の定数を大幅に削減する事は言うまでもありません。地域の代表として真剣に取り組み、課題を提言し、解決につなげる事ができる議会を作らなければ、明るい市原の未来はないはずです。今の市原は自民党も何もありません。党派を超えて、最大の市民サービスとは何なのか、過去にない異次元の議論をすべき時です。

まずは、私たち議員の削減からです。

市民が所有し間接管理する地方公共団体の仕組み



救命の輪を市内に広げます



高齢者のイベントには救護員として同伴します



市内屋外にAEDボックスを年間2器設置します

開催予定日 2月18日(土)
場所 辰巳公民館
時間 16:00~18:00
料金 子ども100円 大人200円
予約制となります
連絡先:090-6031-8494(ガルミ)

だんだん
辰巳台地域子ども食堂



ますも誠二 プロフィール

氏名 増茂 誠二
生年月日 昭和42年12月1日
職業歴 市原市議会議員
(市原市地域保健医療協議会副会長)
国士舘大学 防災・救助救急総合研究所 嘱託研究員
学校法人 国際医療福祉専門学校 理事長補佐
杏林大学保健学部非常勤講師
千葉市医師会非常勤講師

資格・学位 救急救命士 危機管理士
修士(救急救命学)
学歴 国士舘大学大学院救急救命システム科
修士課程卒業
千葉大学大学院環境生命医学博士課程
単位取得満期退学
その他 千葉県パワーリフティング協会会長
市原市剣道連盟顧問(剣道教士七段)

